

「認知症サポーター養成講座」開催 医療福祉学科生が学びを生かした企画も実施予定 【6月6日 東広島キャンパス】

広島国際大学（学長：焼廣益秀）医療福祉学科は6月6日、3年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催します。講師に、地域でサポーターとして活動し、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法などを広く伝える「キャラバン・メイト」(※1)を招き、認知症への理解を深めます。

本講座は「地域がキャンパス in 黒瀬」(※2)の取り組みの一環で、今後は地域における現状や課題などを学び、認知症サポーターとして認知症高齢者の外出支援企画を実施する予定です。学生は実践を通して、認知症の人へのかかわり方や福祉支援のあり方を修得します。

つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願ひします。

※1 「キャラバンメイト」

認知症サポーター養成講座の講師役になるため、自治体や企業などが実施する養成研修を受け、サポーター養成講座を原則ボランティアで行える者。

※2 「地域がキャンパス in 黒瀬」

黒瀬地域の住民自治協議会と本学医療福祉学科の学生が2015年に設立。福祉・介護・保育をキーワードに高齢者向け事業や子ども向けイベントを共同で企画・運営。東広島市社会福祉協議会協力の下、ともに地域づくりに取り組む。

.....【概要】.....

1. 開催日時：2018年6月6日（水）13：00～
2. 場 所：広島国際大学東広島キャンパス1号館2階121教室
(東広島市黒瀬学園台555-36)
3. 受講者数：医療福祉学科3年生 76人
4. 協 力：東広島市社会福祉協議会黒瀬支所